

2018年6月映画興行部門興行成績速報

6月の東宝グループ会社の興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

687スクリーン **興行収入** **4,674,004,554 円** (前年比 116.3%)

6月主要稼働作品

『羊と鋼の森』『OVER DRIVE』『恋は雨上がりのように』『万引き家族』『50回目のファーストキス』『デッドプール 2』『ピーターラビット』『空飛ぶタイヤ』『ワンダー 君は太陽』『名探偵コナン ゼロの執行人』『ハン・ソロ/スター・ウォーズ・ストーリー』『焼肉ドラゴン』『終わった人』『メイズ・ランナー: 最期の迷宮』『のみとり侍』『オンリー・ザ・ブレイブ』『ウタモノガタリ』『それいけ! アンパンマン かがやけ! クルンといのちの星』『パンク侍、斬られて候』『アメリカン・アサシン』『ゲティ家の身代金』『妻よ薔薇のように 家族はつらいよⅢ』『友罪』他

1月から6月までの東宝グループ会社の累計興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

興行収入 **31,155,291,393 円** (前年比 90.5%)

※ここでの東宝グループとは、TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、(株)東京楽天地、オーエス(株)、スバル興業(株)以上5社が経営する映画館をいいます。

★TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、スバル興業(株)は、東宝(株)連結子会社
(株)東京楽天地、オーエス(株)は、東宝(株)持分法適用関連会社

※共同経営館(44スクリーン)のTOHOシネマズ分を含みます。

※「興行収入」とは映画館の入場料収入を指します。売店収入などは含まれておりません。

以 上